



一人ひとりの心に「環境マインド」を育てる 鳥取環境大学

本市に4年制大学の「鳥取環境大学」ができて6年。これまでに卒業生を3度送り出してきました。平成17年度には大学院も設置され、「環境マインド」を育てる大学としての存在感を増しています。

今回は、魅力あふれる鳥取環境大学の教育や活動を紹介します。

エコ時代の人材を育む大学

鳥取環境大学は、「公設民営」の大学です。土地や校舎など大学設立に必要な施設を整備する経費を本市と県が負担しました。大学運営は、県・市の支援により設立した学校法人が行っています。

大量消費型社会から循環型社会への転換をめざし、「環境政策」「環境デザイン」「情報システム」の3つの分野で、環境問題の解決に取り組んでいます。

■環境情報学部

■環境政策学科

環境問題の解決には、地域社会の一体的な取り組みが欠かせません。法律、経済、経営といった社会科学の視点から環境問題の解決策を研究します。環境審査員補、公害防止管理者などの資格取得をめざします。

■環境デザイン学科

家具のデザインから都市計画までさまざまな「デザイン」を制作するため、自然環境や歴史・風土に調和した建築デザイン技術を学びます。一級建築士、インテリアプランナー、福祉住環境コーディネーターなどの資格取得をめざします。

■情報システム学科

省エネルギー、省資源の実現には、情報技術の活用が不可欠です。プログラミングやネットワーク構築など、社会に役



学生が大活躍！
地域とともに
がんばります！



中山間地域応援隊

出張産直市
毎月第2土曜日 10:00～18:00
高砂屋(元大工町) ☎(0857)29-9024

農作業体験などを通じて中山間地域の「まちおこし」を支援する学生サークル「中山間地域応援隊」です。今年の6月から、県内の安心・安全な野菜、加工品をお届けする「出張産直市」を、元大工町の高砂屋で開いています。



卒業生からメッセージ

鳥取市役所 生活環境課 **岩田 宜真 さん**



市役所では私を含め卒業生が3人働いています。環境大学には、ゴミ問題、海洋環境など、各分野に興味を持つ学生が集まっていて、さまざまな環境への取り組みを知る面白みがあります。私は大学で学んだことを生かして、ごみ減量化の仕事に取り組んでいます。

環境の最高学府として社会に貢献を

鳥取環境大学 学長 **古澤 巖 さん**



鳥取環境大学は、「人と社会と自然との共生」の実現に貢献する有為な人材の育成と、創造的な学術研究を行うことを大学の基本理念として開学しました。

以来、環境に対する知識と意識をベースにした「環境マインド」を持ち、自ら考え自ら行動する力を身につけた「環境政策」「環境デザイン」「情報システム」のスペシャリストを育成してきました。本学を巣立った学生は、持続可能な循環型社会の形成に貢献してくれると確信しています。

これからも鳥取環境大学は、我が国の環境に関わる最高学府の一つとして社会に貢献して参ります。

就職に強い大学
地元はもちろん、全国の優良企業や自治体へ学生を送り出すために、資格取得

環境情報学専攻
「社会環境学領域」「環境デザイン領域」「情報システム領域」の3領域で環境に関する高度な専門性、幅広い見識を持った人材を育成します。

大学院
者などの資格取得をめざします。



人と社会と自然との共生

大学への支援
平成13年4月の開学以来、本市は成績優秀者への奨学金の支給、大学が主催する高校生環境論文募集事業への支援、学生アパートの建設支援のほか市報による大学紹介など、さまざまな形で大学や学生などへの支援を行ってきました。
新たに、地元鳥取市からの入学、市内への就職を促進するため、奨励金制度の創設を、現在検討しています。

講座の開催や資格取得試験の受験料補助、個人ごとの就職指導など、万全の就職支援体制を整えています。就職率は、1期生93・8割、2期生93・2割に続き、平成19年3月に卒業した3期生も94・5割という高さを誇っています。主な就職先は、建設会社、設計事務所、システム開発会社、金融機関、公務員などです。

問い合わせ先 鳥取環境大学
(0857) 3816700

開放しています!

環境大学

学生食堂
定休日：土日曜、祝日
春・夏・秋・冬 休業中
栄養満点のメニューが豊富にそろっています。お好みのメニューを選んでいくカフェテリア方式です。
営業時間 10:00～19:00

図書館

休館日：日曜、祝日、毎月末日、年末年始
環境の専門書を中心に6万冊の蔵書があり、市立図書館を通じて、ご利用いただけます。
開館時間 9:00～19:00(月～金)、土曜日は15:00まで
※春・夏・冬の大学休業中は開館時間が変わります。

エコえん

大学と地域の「縁」をつなぐ学生サークル「エコえん」です。「二期一会の種をまく」をテーマに、人と人との交流の場を提供する活動を行ってきました。地元若葉台を中心に、夏休みを利用した「寺子屋」、星座と神話を学ぶ「星を見る会」などを開催しています。



エコえん

若葉台公民館で「寺子屋」を開き、子どもたちと一緒に夏休みの宿題に取り組みました。